

授業科目名	【G】 【H】	特許法 特許法	区分 選択	開講年次	【G】3 【H】3	単位数	【G】2 【H】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	特許法・実用新案法・意匠法の基礎的理解				担当者	中川 淨宗		
授業概要	【概要】	<p>【実務経験を活かした授業】 弁理士である教員が特許法ないし意匠法について講義する。</p> <p>【概要】 本講義は、知的財産制度のうち、技術の保護と活用を図ることを目的とする「特許制度」および「実用新案制度」、ならびに工業的なデザインの保護と活用を図ることを目的とする「意匠制度」をはじめて学習する学生を対象にしています。 本講義の主な目的は上記3つの制度の全体像を理解し、技術および意匠と法との関係を理解することです。 具体的には、特許権・実用新案権・意匠権を取得するためのそれぞれの要件と手続、取得した特許権などの効力とその効力が制限される場合、特許権などの侵害の態様とその救済についての基本的な理解を得ることを主な目的としています。 本講義では、知的財産制度が単に重要であるというだけでなく、知的財産制度自体がどのようなものになっているのか、その詳細を学び理解することにより、知的財産制度についての学習を将来への糧とするとともに、今後の知的財産制度のあり方について一緒に考えていきましょう。</p>						
	【到達目標】	<ol style="list-style-type: none"> 1. 技術および工業的なデザインを取り扱う知的財産法が理解できる。 2. 特許制度・実用新案制度・意匠制度を自ら活用できるようになる。 3. 上記の各制度を他人に説明できるようになる。 						
履修条件	特になし							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【○】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①		◎ (よく当てはまる)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②		－ (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③		－ (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)④		－ (当てはまらない)					
他科目との 関連性	同じ知的財産法に属する法律であることから、著作権法Ⅰ・Ⅱおよび商標法についても合わせて履修または聴講することをお勧めします。							
教科書	教科書は指定しません。 ただし、特許法・実用新案法・意匠法の各法について、条文を参照できるように、左記の各法が収録された法令集のご準備、またはe-govのウェブサイトなどから左記の各法をダウンロードしてご準備願います。							
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・「産業財産権標準テキスト総合編第4版」(一般社団法人発明推進協会)2019年 ・角田政芳・辰巳直彦「知的財産法」(第9版・有斐閣)2020年 ・中川淨宗「弁理士になりたいと思ったらはじめに読む本」(中央経済社)2021年 							
評価方法	到達度確認テスト(70点満点)、講義内小テスト(30点満点)、および発言などの講義に取り組む姿勢を合算して評価を行います。							
フィードバック 方法	講義中に私からそれまでの講義について質問し、それに対する解答を求めるとともに、受講者から得られた解答について解説を行います。							
評価基準	上記評価方法に挙げた要素を合算して、90点以上でS、80点以上90点未満がA、70点以上80点未満がB、60点以上70点未満がC、60点未満はDないしFとします。ただし、講義内小テストの得点が10点未満の場合は、講義に参加していないものとして、その時点でFと評価します。							

授 業 科目名	【 G 】	特許法	区 分	開講年次	【 G 】 3	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	特許法	選 択		【 H 】 3		【 H 】 2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス・知的財産法の全体構造：知的財産法の体系 予習： 本講義の概要の確認および特許法を学ぶ意義の確認(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
2	特許法(1):発明の要件と種類 予習： 第1回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
3	特許法(2):特許要件 予習： 第2回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
4	特許法(3):特許の主体 予習： 第1・2回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
5	特許法(4):特許の取得手続 予習： 第1～3回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
6	特許法(5):特許権の効力と制限 予習： 第1～4回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
7	特許法(6):特許の活用・消滅事由・特許権の侵害と救済 予習： 第1～5回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
8	実用新案法:実用新案制度の概観 予習： 特許法の配布資料を熟読しておいてください。(120分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
9	意匠法(1):意匠の要件と種類 予習： 特許法および実用新案法の配布資料を熟読しておいてください。(120分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
10	意匠法(2):意匠の登録要件 予習： 第9回講義の配布資料を熟読しておいてください。(120分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
11	意匠法(3):意匠の登録手続 予習： 第9回および第10回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
12	意匠法(4):意匠権の内容 予習： 第9～12回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
13	意匠法(5):特殊な意匠の保護制度 予習： 第9回から13講義の配布資料を熟読しておいてください。(120分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
14	特許および意匠に関する国際条約 予習： 第1～13回講義の配布資料を熟読しておいてください。(90分) 復習： 当回で配布したまとめのプリントの穴埋めを行ってください。(90分)						
15	総括と到達度確認テスト 予習： これまでの講義内容をまとめのプリントで確認してください。(90分) 復習： 特になし						
その他	講義内少テスト、到達度確認テスト、授業への参加態度などに係る詳細な説明は初回の授業で行います。従って、初回の授業には必ず出席してください。						